

## 感染症発生動向調査情報(週報)

### 2013年35週(08月26日～09月01日)

#### ○ 山梨県内流行情報

第35週の手足口病は、山梨県内の定点当りの報告数が5.79となり、先週の7.5に引き続き減少傾向となっておりますが、警報終了の目安である2.0を下回るまでは引き続き注意が必要です。

今週は、このほかの感染症については大きな動向の変化はありませんが、気候が大きく変化する時期であり、また、子どもたちは夏休みが明けて生活のリズムの変化から体調を崩しやすい時期でもありますので、手洗い・うがいの励行とともに、バランスのとれた食事や十分な休養を心がけるなど、家族みんなで体調の管理に留意しましょう。

【今週の警報】:手足口病(※定点あたり5.0以上で警報、2.0を下回ると解除)

中北保健所管内[5.38]、中北保健所峡北支所管内[7.2]、峡東保健所管内[6.5]、富士・東部保健所管内[6.8]【今週の注意報】:なし

#### ○ 富士・東部管内流行情報

富士・東部管内においても、先週に引き続き、手足口病の報告数は減少傾向となりました。引き続き、手洗い・うがいを励行し、感染予防に努めましょう。

#### ○ 定点報告の感染症

定点・・・定点当たり報告数

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	83	0.02	2004	0.64	1546	0.49	2126	0.68	8840	2.83	1110	0.35
山梨県	-	-	-	-	1	0.04	10	0.42	46	1.92	5	0.21
中北	-	-	-	-	1	0.13	1	0.13	24	3	1	0.13
中北峡北	-	-	-	-	-	-	3	0.6	9	1.8	1	0.2
峡東	-	-	-	-	-	-	4	1	7	1.75	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.5	2	1
富士・東部	-	-	-	-	-	-	2	0.4	5	1	1	0.2
	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	13297	4.25	142	0.05	2102	0.67	36	0.01	4429	1.42	720	0.23
山梨県	139	5.79	1	0.04	17	0.71	1	0.04	15	0.63	8	0.33
中北	43	5.38	1	0.13	8	1	1	0.13	2	0.25	5	0.63
中北峡北	36	7.2	-	-	2	0.4	-	-	4	0.8	1	0.2
峡東	26	6.5	-	-	3	0.75	-	-	1	0.25	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	34	6.8	-	-	4	0.8	-	-	8	1.6	2	0.4
	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	11	0.02	485	0.71	6	0.01	35	0.07	150	0.32	12	0.03
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.2	-	-
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.67	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

## ○ 山梨県週別発生動向

疾病	推移	状況	35週		34週		33週		32週	
			定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
RSウイルス感染症	—	—	—	—	—	—	0.04	1	0.08	2
咽頭結膜熱	減少しています	平年並みです	0.04	1	0.17	4	—	—	0.33	8
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	減少しています	平年並みです	0.42	10	1.13	27	0.42	10	0.83	20
感染性胃腸炎	横ばいです	平年並みです	1.92	46	2.46	59	0.75	18	1.67	40
水痘	横ばいです	平年並みです	0.21	5	0.38	9	0.38	9	0.67	16
手足口病	減少しています	たいへん流行しています	5.79	139	7.5	180	8.71	209	18.33	440
伝染性紅斑	横ばいです	平年並みです	0.04	1	0.04	1	—	—	—	—
突発性発疹	増加しています	流行しています	0.71	17	0.42	10	0.25	6	0.5	12
百日咳	減少しています	平年並みです	0.04	1	0.17	4	—	—	—	—
ヘルパンギーナ	減少しています	平年より少ない発生数です	0.63	15	0.92	22	0.96	23	1.63	39
流行性耳下腺炎	横ばいです	平年並みです	0.33	8	0.38	9	0.25	6	0.13	3
急性出血性結膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
流行性角結膜炎	—	—	—	—	0.22	2	—	—	0.22	2
細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
マイコプラズマ肺炎	横ばいです	平年並みです	0.2	2	0.2	2	0.3	3	—	—
クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

## ○ 全数報告の感染症

分類	疾病名	保健所名	性別	年齢
四類感染症	レジオネラ症	中北	男	73
二類感染症	結核	中北	女	33
五類感染症	風しん	中北	男	34